

令和6年度 事務事業評価シート（1）

[令和5年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		障害者（児）移動支援事業		事業番号	
担当部署名		健康福祉 局 障害福祉 部		障害福祉サービス 課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	③障害者の社会参加の促進			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—			
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画	第5次堺市障害者計画、第7期堺市障害福祉計画、第3次堺市障害児福祉計画					
3	事業開始年度	平成 18 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	障害者総合支援法第77条、堺市障害者移動支援費の支給等に関する要綱、堺市重度訪問介護利用者等大学修学支援事業実施要綱					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	単独で外出することが困難な身体障害者（全身性障害者）・付き添いを必要とする状況にある知的障害者・付き添いを必要とする状況にある精神障害者・屋外での移動に著しい制限のある障害児				対象数	単位
						5,701(R6.2月現在)	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	社会参加・余暇活動を支援することで、地域で生活することを支援する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	移動支援事業：屋外での移動が困難な方に対してガイドヘルパーが付き添いを行うことにより、外出の際の移動を支援する。利用料については、一定の時間数までは無料、それを超える分については30分当たり80円。 大学修学支援事業：重度障害者が修学するために必要な支援体制を大学が構築できるまでの間において、重度障害者に対して修学に必要な身体介護等を提供し、もって障害者の社会参加を促進する。利用料については30分当たり80円、医療的ケアに係る支援については30分あたり519円。					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標	障害者児の社会生活上必要不可欠な外出支援及び余暇活動等社会参加の促進					
	当該目標を設定した理由	本事業は要件を充足すれば対象者へサービスを提供する制度であり、その事業の特性上、数値化した目標の設定は困難であるため。					
	目標に対する実績	延べ利用人数31,183人					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標		
	サービス利用時間	時間	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
		目標値	—	—	—		
		実績値	413,718	440,236	—		
	達成率	—	—	—			
	当該指標を選定した理由	事業の全体量を把握するのに最適な指標のため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	本事業は要件を充足すれば対象者へサービスを提供する制度であり、その事業の特性上、数値化した目標の設定は困難であるため、設定しない。					

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	障害者（児）移動支援事業	事業番号	011-146
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

	項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
	事業費 (a)	832,166	891,291	975,480	948,852	1,035,063
13	財源					
	内					
	国支出金	504,257	490,627	487,740	466,960	517,266
	府支出金	250,085	245,313	243,870	233,420	258,633
	市債			0		0
	その他 ()			0		0
	受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0
	一般財源	77,824	155,351	243,870	248,472	259,164
14	人件費 (b)	12,360	12,660	12,680	12,680	12,580
15	年間経費(c)=(a)+(b)	844,526	903,951	988,160	961,532	1,047,643

事業費の内訳

(単位：千円)

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	R6	決算	予算		R5	R6	決算	予算
16	障害者（児）移動支援事業(扶助費)	R5	決算	948,852	248,472		R5	決算		
		R6	予算	1,035,063	259,164		R6	予算		
		R5	決算				R5	決算		
		R6	予算				R6	予算		
		R5	決算				R5	決算		
		R6	予算				R6	予算		
		R5	決算				R5	決算		
		R6	予算				R6	予算		
		R5	決算				R5	決算		
		R6	予算				R6	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単 位	令和4年度	令和5年度
17	① サービス利用時間	時間	413,718	440,236
	② 上記①にかかる年間経費	千円	903,951	961,532
	③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	2,185	2,184
備考 (算出についての説明等)				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>単独で外出することが困難な障害者（児）に対する社会生活上必要不可欠な社会参加のための支援であり、外出困難な障害者（児）の移動の確保に繋がっていることを考慮すると費用については妥当であると考えている。</p>
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>本事業は、単独で外出することが困難な障害者（児）に対する社会生活上必要不可欠な社会参加のための支援であり、障害者（児）の社会参加の促進に寄与するものと考えている。</p>
----	--